

あなたの心にジャストミート 12月24日メッセージ
イエスがキリストと輝く X-mas (ヨハネ 1:9-12)

クリスマスは、イエス様は絶望の暗闇に希望の光として来られたキリストであることを知らせ、「イエスがキリスト」として輝く日です。イエス様はいつもキリストとして輝いておられますが、イエス様がその人にキリストとして輝く人と、暗闇のままのように見える人がいます。

1. 自分の人生の本当の問題を知り認める時、イエスはキリストとして輝く。

1) 表面の問題

私たちには、数えきれないほどの問題があります。経済、健康、人間関係、家庭のトラブル、障がい、過ち、災害、習慣、依存、犯罪・・・しかし、それらは本当の問題ではありません。

2) 隠されている問題

そうならざるを得ない隠れた問題があります。気づいていても、いなくても、心の傷や何かの思想、家庭背景などが裏にあります。

3) 本当の問題(創世記 3章)

しかし、そのような隠れた問題より、もっと深いところに本当の問題があり、その問題こそ深刻な本当の問題なのです。

それは、神様を離れた問題で、神様とともに歩むように創造された人間が、悪魔の誘惑により罪を犯し、神様を離れ、悪魔の奴隷になって、運命に捕らわれて生きて行くしかないという霊的問題です。この本当の問題は、聖書を通して教会で教えているだけで、他にはだれも、どこに行っても教えてもらえません。

霊的問題は、自分の問題であることを、すなおに認めましょう。

4) ヨハネ 1:12

この霊的問題は、人間の力では解決できないので、悪魔のしわざを打ちこわし、罪とのろいの地獄の運命から解放して、神様に会っていのちを受ける道であるキリストを神様は約束してくださいました。そのキリスト以外には、道はありません。その道である方が来られたのがクリスマスです。

2. イエス様が主人になる時、信者の内でイエス様はキリストとして輝く。

1) 人生のすべての問題は終わり

キリストとして輝くイエス様のところに来て、救い主として、希望の光として信じ受け入れるなら、暗闇が去り、光輝くいのちの祝福が与えられます。そして、受け入れたイエス・キリストが主人となると、その人の内側でキリストが輝き、癒やされ、自分のすべての問題が終わったことが明らかになり、目が開かれるようになります。傷は土台、心配は答え、不安は希望になるので挑戦するようになります。

2) 最高に祝福の人(エペソ 1:3)

3) 条件や環境、状況に縛られず、幸福のセルフイメージ

キリストして輝けば、自分は条件や環境に関係なく、最高に祝福された者だという自己評価に変わります。聖霊が内に住まわれ、完璧

に導かれるので勝利します。また、悪魔を縛り、天使が動員され、聖霊が神の国のことをされ、御座の祝福を背景にこの世を歩む者なので、世界福音化が可能な神の子だというセルフイメージを持つようになります。

4) II コリント 5:17

聖書のみことばが、そのとおりのものとなる、すべて新しくなった者だと分かります。

5) 使徒 1:7-8

光が照らされると、暗闇が去るので、イエス様が言われたとおりの、自分が問題だと思うことは「知らなくてもよい」となって、ただ聖霊を求め、証人となることを祈るようになります。

3. この世は暗闇の中にあることが見える時、信者(教会)を通して現場にイエス様はキリストとして輝く。

イエスがキリストとして輝くとき、この世が暗闇にあることが見え、信者を通してイエスがキリストとして現場に輝くようにされることが見えます

1) イザヤ 60:2、エペソ 2:2

この世は闇が覆っていて、古い蛇と言われる

悪魔(黙示 12:9)がいて、空中に権威を持つ支配者として働くのが見えます。

2) 宗教、偶像、占い

3) 霊的問題、精神問題、病、人生崩壊、永遠の滅び、霊的遺産

悪魔の偽りのことばにだまされて、人々は滅びの運命に捕らわれているのが分かります。

4) キリストの絶対必要

それゆえ、この暗闇の世には光であるキリストが絶対必要で、そのキリストが自分の中におられるという答えを持つようになります。

5) 使徒 3:6、マタイ 5:14

ペテロはそのキリストをあげようと言い、イエス様は、「あなたがたは世界の光」だと言われました。

キリストの光が私の中で輝き、その光が暗闇の現場を照らすことこそ本当のクリスマスなので、クリスマスは現在進行形です。そのことを覚えて、これからクリスマスの主人公として、光のやぐらとして歩いて行きましょう！(Iペテロ 2:9)まず、自分自身にクリスマス、そして、また、暗闇に捕らわれている人々にクリスマスとなるように祈りましょう。

1部-ヨハネ 1:9-12 イエスがキリストと輝く X-mas

なるほど/自分の本当の問題を知り認めるとイエスはキリストと輝き、イエス様を主人と認めるとその人の内側からイエスはキリストと輝き癒やされ、この世の暗闇が見えるとイエスはキリストと現場で輝く。

ならば/キリストの光が輝くクリスマスは現在進行形であることを覚えて、日々クリスマスの主人公、光のやぐらとして歩いていこう！

2部-エペソ 3:14-19 信者の祈り

なるほど/RTに福音が刻印されること、病んでいる人が癒しの証人となること、使命者が伝道者になることを祈ることで、教会は成長を遂げられ世界福音化の契約の道を進むようになる。ならば/教会のメンバーに対する神の願いを具体的に祈り、そのために教会が3つの庭を備え、金土日時代を歩けるように祈ろう！